

Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は (L) 表示です。

平成16年 5月24日 作成
平成16年11月 8日 更新

BOX No.171502

車両情報

ダイハツ ネイキッド

平成15年2月～

L75#/76#系

1/2ページ

ES-89Light

Type N.L.

Opt.

ドアロックリレーNLⅢ (EP070)

専用ハーネスとPポジションの配線は、2/2ページ参照のこと。

① 注意事項 (専用ハーネスとPポジションの配線)

平成15年2月以降の車両は、始動回路、及びエンジンコントロール回路が変更されています。専用ハーネス (A101P) を使ってそのまま取り付けると、走行中にメーターのエンジンチェックランプが点灯する場合があります。2/2ページに、①専用ハーネス、②Pポジションの配線についての記載をしてあるので、参照の上取り付けしてください。専用ハーネスは、A101Pになりますので、購入する前に年式を必ず確認してください。

中継
青色8Pカプラ



L端子(茶)
白/赤

コラムカバー内
キーシリンダー直付け

専用ハーネス
A101PM

① コラムカバーの
ネジは5本。

① 旧Lightは、ドアロックリレーNo.001/NLR (EP028) が必要です。取り付けは、BOX No.200001を参照。

① キーフリーシステム (メーカーオプションの電子カードキー) 装着車はエンジンスターターは取り付けできません。

— ドアロック・アンロック —

サイドカバー内中継
青色8Pカプラ



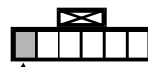
①
L
ドアロック(灰/白)
青/白

①
L
アンロック(黄/黄)
青

足踏み式Pブレーキ付き車のみ
ブレーキ上側の黒色1Pカプラ

Pブレーキ(橙)
赤

コラムカバー内
白色6Pカプラ

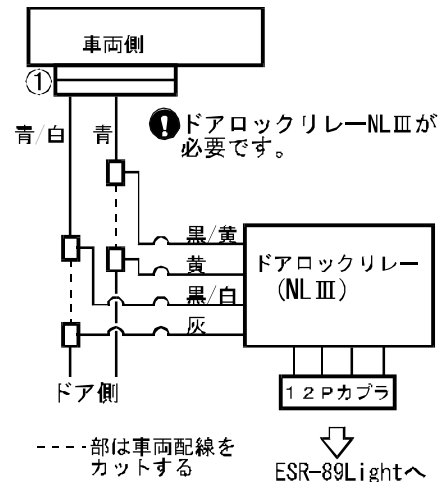


ホーン(緑)
灰又は黒

J/B内右下側
青色10Pカプラ



ドア(紫)
白/赤



----部は車両配線を
カットする

ESR-89Lightへ

① ドアロックリレーNLⅢが
必要です。

配線内容(受信機CN2線色)
車両配線色

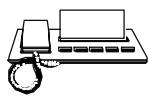
止めネジ等



① 旧ES-89Lightで盗難警報機能を使用する場合は、
ドア検出ユニット (別売) が必要です。

① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.



Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は **L** 表示です。

平成16年 5月24日 作成
平成16年11月 8日 更新

BOX No.171502

車両情報

ダイハツ ネイキッド

平成15年2月～

L75#/76#系

2/2ページ

ES-89Light

Type N.L.

Opt.

ドアロックリレーNLⅢ (EP070)

専用ハーネスとPポジションの配線は、必ずこのページ参照のこと

① 注意事項

クラッキング固定時間の設定（セルモータを回す時間の変更）機能は、使用できません。誤って設定を行うとクラッキング時間が短くなりますのでこの設定は行わないでください。

① CN2のPポジション（青色）配線を以下の通りに必ず接続してください。また、左下記の手順でフットブレーキを使用して、A/T車設定を行ってください。

フットブレーキ上側
黒色又は茶色2Pカバー

① 必ず配線してください。
(通常時：0Vで、フットブレーキを踏んだとき：12V)



Pポジション
緑/黄

① オプションリレーの（赤）に接続

① 平成15年2月以降の車両は、専用ハーネスがA101PMになります。購入する前に年式を確認してください。

コラムカバー内
キーシリンダー直付け

専用ハーネス
A101PM

① 旧Lightは、ドアロックリレーNo.001/NLR (EP028)が必要です。取り付けは、BOX No.200001を参照。

① キーフリーシステム（メーカーオプションの電子カードキー）装着車はエンジンスターターは取り付けできません。

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

A/T車設定が必要な行のみのみ

(A/T車設定作業について) 配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のキースイッチをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤ 設定完了。

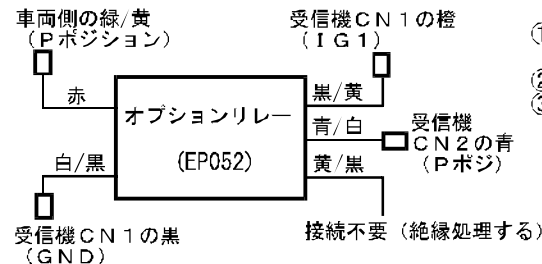
※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)
車両配線色

旧モデルは、オプションリレー（別売）を使用して、必ずCN2のPポジションを下記の指示通りに接続すること。

該当機種：旧 ES-89Pico/Light

① Pポジションの配線方法



- ① オプションリレー（別売）を使用して、左図のようにPポジション配線を接続してください。
- ② 受信機のモードスイッチ2番をONにしてください。
- ③ A/T車設定が必要な機種は、フットブレーキでA/T車設定を行ってください。（設定手順は、左下記を参照）